

中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 コミュニティ事業支援ネット	代表者名	理事長 東 朋子
事業名	<基本事業> 地域づくり活動のICT相談所 <企画立案事業> <実証実験> ICTを駆使したスマートな自治会運営をサポート『スマサポ』		

<事業実施実績>

基本事業 ※通年で相談を受け付け、下記日時で相談に対応	
年月日	活動内容
5月29・30日 6月11日 7月2・16・21日	・自治会のWEBサイトの相談
9月 6・8・14 15・24日	・自治会におけるZoomを使った会議の仕方に関する相談 ・自治会におけるLINEによる情報共有・ビデオ通話の仕方に関する相談 ・facebookによる情報発信の仕方に関する相談
10月 23・29・30日	・自治会のWEBサイトの相談 ・自治会におけるZoomを使った会議の仕方に関する相談
11月 5・10・22・25日	・自治会におけるZoomを使った会議の仕方に関する相談 ・自治会におけるLINEによる情報共有・ビデオ通話の仕方に関する相談
12月11日	・自治会におけるLINEによる情報共有・ビデオ通話の仕方に関する相談
企画立案事業 ※具体的に地域に出向き会合に参加した日程を記載	
年月日	活動内容
1月25日	・WEBサイト構築に向けた自治会役員会（1回目） WEBサイトに必要な機能をアイデア出
2月22日	・WEBサイト構築に向けた自治会役員会（2回目） WEBサイトの機能の確認
3月22日	・WEBサイト構築に向けた自治会役員会（3回目） WEBサイトの使い方講習会

<効果と成果>

ウィズコロナ社会に向けた事業として、①「地域づくり活動のICT相談所」事業として、主に自治会のオンラインに係る相談を行い、②「ICTを駆使したスマートな自治会運営をサポート『スマサポ』」事業として、自治会活動を支えるWEBサイトの構築を行った。

事業①では、個々の状況をお聞きすると、ICTツールの利活用に不安がある方（自治会の方）が多く、今後も継続した相談支援が重要である。

次に、事業②では具体的なICTツールの導入を行ったが、自治会の方々と協議を重ねる中で、「更新が滞り誰も見なくなる。」「更新は誰がするのか。」といった課題を感じる一方で、ウィズコロナ社会においてWEBサイトを活用した新たな自治会の在り方を期待する声があった。これらのニーズを踏まえて、情報発信型のWEBサイトではなく、地域の安心安全や環境保全等を維持するための情報収集型の（住民の声を収集できる）WEBサイトを構築した。

<収支決算書>

[基本事業]

(収入)

項 目	金額 (円)
中間支援活動助成金	217,000
自己資金	1,042
合 計	218,042

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	215,625	214,583
	交通費	1,740	1,740
	小 計	217,365	216,323
	間接経費 (一般管理費)	677	677
	合 計	218,042	217,000

[企画立案事業]

(収入)

項 目	金額 (円)
中間支援活動助成金	783,000
自己資金	24
合 計	783,024

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	364,965	364,941
	旅費交通費	570	570
	委託費	374,000	374,000
	小 計	739,535	739,511
	間接経費 (一般管理費)	43,489	43,489
	合 計	783,024	783,000